

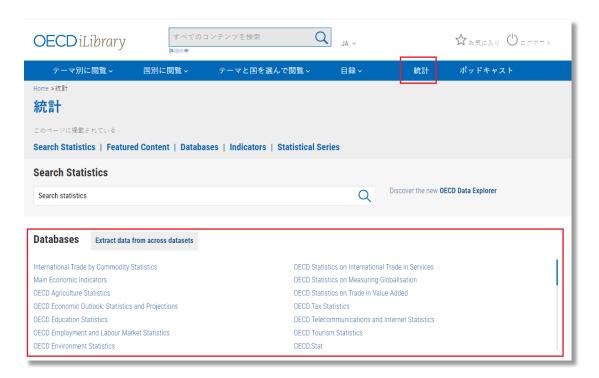
## 新データベース、OECD Data Explorer のご紹介

OECD.Stat は、OECD Data Explorer に変わります

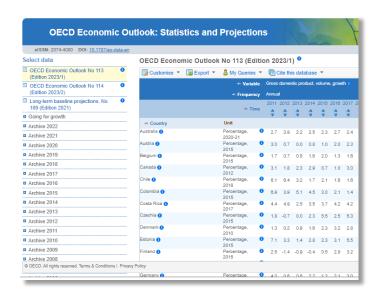
OECD のオンライン統計データベース、OECD.Stat は、2024年3月末(予定)でサービスを終了します。新 しいデータベースサイト、OECD Data Explorer に OECD の全ての統計が順次アップロードされており、新し いインターフェースでご利用いただけるようになっています。ぜひお使いください。

## 現在のデータベースサイト

OECD.Stat は、<u>OECD iLibrary Statistics(統計)のコーナー</u>にあります、Databases(下図赤枠の部分のデータベース)のインターフェースです。



OECD.Stat のインターフェースはこのようになっています。こちらの使い方は、ユーザーガイドをご覧ください。

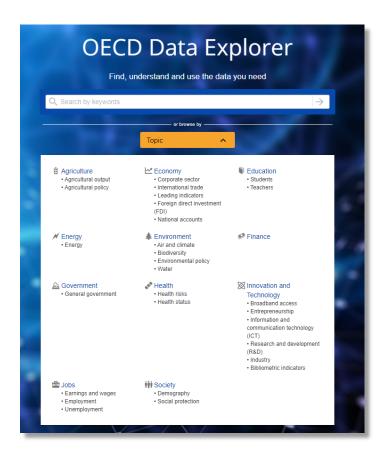




## 新データベース、OECD Data Explorer

OECD Data Explorer は、下図赤枠のリンクから開くことができます。





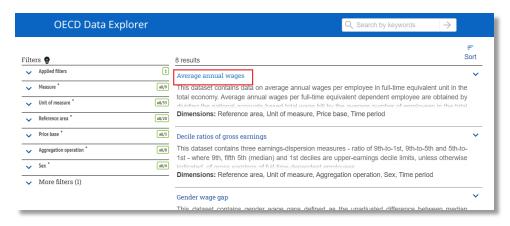
## 使い方:

1. テーマ名、またはその下のデータセット名をクリックします。

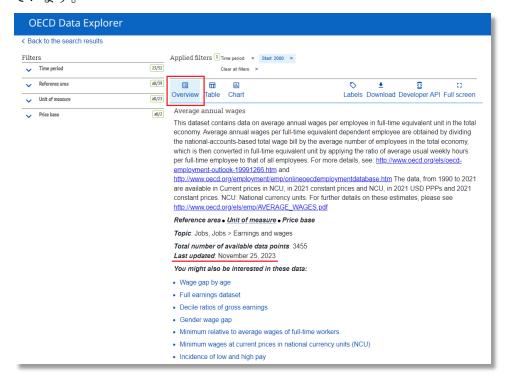


2. 下図のような画面が開きます。例:Earnings and Wages の場合、8 件のデータセットが含まれています。Dimensions は、そのデータセットに収録されている Variable です。例:Average annual wages には、Reference area(国・地域)、Unit of measure(単位)、Price base(名目・実質)、Time period(年次)が含まれています。

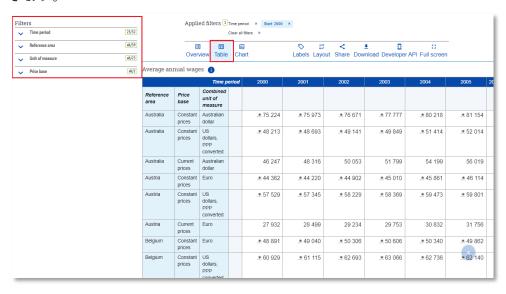




3. Average annual wages をクリックすると、下図のようになります。Overview には、このデータベースの概要説明とメタデータなどへのリンク、更新日、関連するデータベースへのリンクが収録されています。



4. Table をクリックすると、下図のようになります。Dimensions は、左側の Filters のところで変更できます。

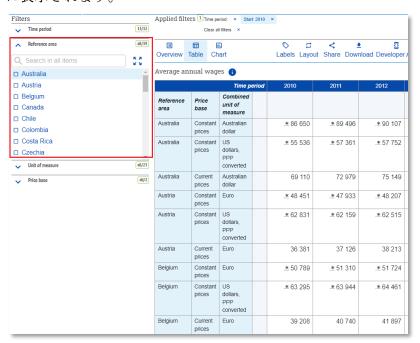




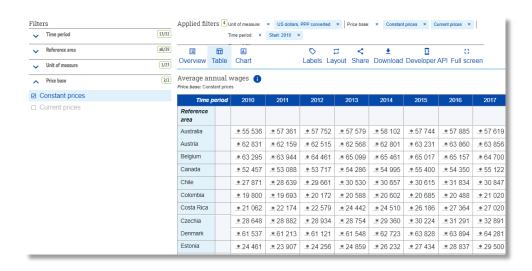
Time period をクリックすると、プルダウンから Year を選んで変更できます。例えば、2010 をクリックすると、右側の表にすぐに反映されます。



Reference area は、このデータセットでは国名です。チェックボックスに一つもチェックが入っていない場合は、すべての項目が表に表示されます。項目にチェックを入れると、その項目だけが表に表示されます。

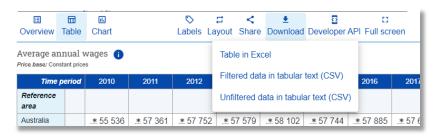


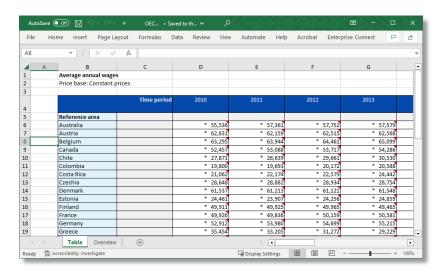
同様に、Unit of measure(国際比較するために"US dollars PPP converted")、Price base("Constant price")も選ぶことができます。



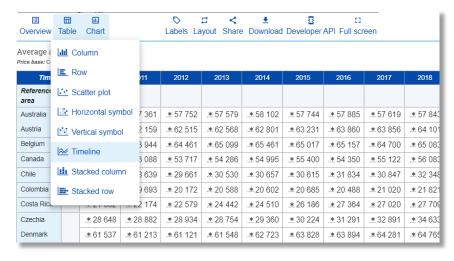


5. 完成した表は、同じレイアウトで Excel、CSV 形式で保存できます。

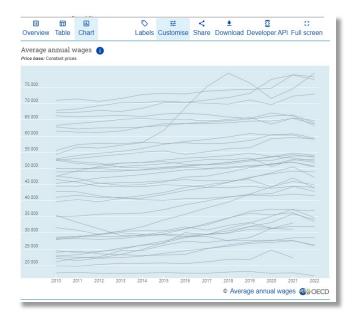




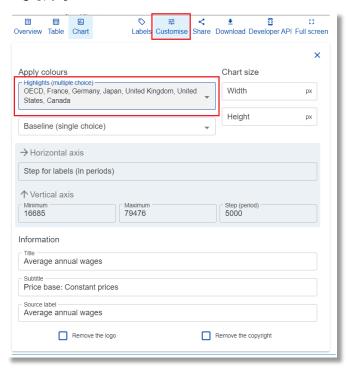
6. Chart をクリックすると、グラフを作成できます。この例では時系列の表なので、Timeline(折れ線 グラフ)をクリックします。







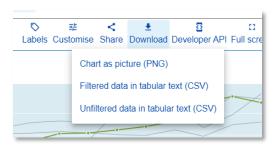
Customise をクリックすると、特定の国を色を付けて表示したり、グラフのサイズ変更などを変更できます。



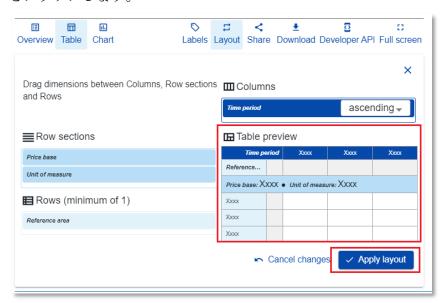




グラフは画像ファイルとしてダウンロードできます。



7. Table では、Layout をクリックすると、列と行に表示する項目を変更できます。
Rows のところには少なくとも一つの Variable を入れ、Column、Row sections に必要な項目を入れます。Table Preview のところで変更後の表のレイアウトが確認できます。完成したら、Apply layout をクリックします。



お問い合わせ:OECD 東京センター Email: tokyo.contact@oecd.org (担当:高橋)